

1.件名	2.4 その他（資源回収、河川、森林等を含む）
2.事業名	2.4.16 水資源・河川環境の持続性維持のための水循環先端技術調査
3.キーワード	水資源、河川環境、水循環先端技術、環境用水、排水再利用
4.目的	水資源としての健全な河川環境の維持のためには、水量と水質の両面を満足しなければならない。渇水などでは河川流量が減少した場合や、下流域で河川水が用水として利用されている場合に、下水、工場廃水等の処理水を「環境用水」として流量を確保し、河川環境の保全と水資源の確保に役立てることが必要となる。
5.内容	本調査は、「環境用水」としての排水再利用の課題、対応策としての水再生先端技術について調査を行い、これらの技術を用いた新しい分散型水代謝システムについての検討を行った。
6.成果	
7.参照	(財)河川環境管理財団